

# 勝利を担う熱きドリブラー

## ザスパクサツ群馬

# 山中 惇希

やまなか あつき(19歳)



北本市出身の山中惇希さんが、昨年12月にJ2リーグ・ザスパクサツ群馬に加入し、プロサッカー選手となりました。現在は、2週間に1回PCR検査を受けながら試合出場に向けて練習を重ねている山中さんに、プロサッカー選手の夢を叶えるまでについてお話を聞かせていただきました。



©THESPA.ZOBI

【学生時代の所属チーム】  
江南南サッカー少年団—グランデFC—浦和レッズユース

### 週7でサッカー漬けの少年時代

サッカーを始めたのは3歳ごろからです。気が付いたときにはボールを蹴っているのが当たり前になっていました。

中丸東小に入学すると、強豪の江南南サッカー少年団(熊谷市)に入団しました。授業の後は車の中で宿題をしながら練習場に通う日々でした。土日は試合、少年団の練習が無い日も自主練習と、週7でサッカーをしています。たね。とにかくサッカーが大好きで楽しくてしょうがなかった。挫折も経験しましたが、この期間が今の自分を作っていると思います。

### 3チームからスカウト 浦和レッズのユースへ

宮内中学に入学後は、グランデFC(さいたま市)に入団しました。同じ高崎線で練習に通う仲間とサッカーの話をたくさんしましたね。



©THESPA

中学校3年生になると3つのユースチームからスカウトをいただき、自分の特徴であるドリブルが、番表現しやすいと感じた浦和レッズユースへの加入を決めました。

ユースには全国から才能を認められた選手が集結します。その中で自分のスキルを認めてもらうのは簡単ではありませんでした。また、トップチームの選手と交流する機会があり、キャンプで苦しいトレーニングをしているときはトップチームの選手に鼓舞してもらったりと、本当にいい経験をさせてもらいました。

### 自分の道はプロしかない 心に決めた高3の春

高校3年生の4月には、進学せずプロを目指すことを公言していました。そのため海外に行くことも考えており、不安もありましたが、自分の力を信じていました。その後、ザスパクサツ群馬



©THESPA

の方が自分に興味を持ってくださり、昨年の12月にザスパクサツ群馬への加入が決定しました。「プロサッカー選手になる」という小さなころからの夢を、ついに叶えられたことへの喜びと、これまで応援してくださった方々への感謝の気持ちでいっぱいでした。

### 夢は日本代表 サッカーで北本を元気に

今後の目標は、まず、ザスパクサツ群馬で活躍することです。そして、いずれは憧れのメッシのように海外でプレーし、日本代表になることを目指しています。

自分がサッカーで活躍すること、北本の皆さんに元気になってもらいたいと思っています。ぜひ、応援よろしくお願ひします!

#### 山中惇希選手twitter

山中惇希/Atsuki Yamanaka  
@atsuki0506yama



#### ザスパクサツ群馬 公式サイト



#### 山中惇希

背番号17  
ポジション:MF

山中さんの得意なプレーはドリブル。ドリブルのコツは「自分の感覚を身に付けるまでひたすら練習すること。それだけやったというのが自信にも繋がります」